

△▽△衣替え△▽△

6月3日(月)の登園から“衣替え”となります。体育服とクラスカラー帽子での登園です。

6月とはいえ、朝はひんやりする日もあることでしょう。長袖・長ズボン・Tシャツ・短パンを組み合わせて、その日の気温に合わせてあげてください。

なお、年少・中・長児のおさんは、クラスカラー帽子にバスコースマークとバス停番号を付ける必要はありません。また、つぼみぐみを含めて、クラスパッチも付ける必要はありません。クラスパッチは、発表会などの行事の際には必ず付けて頂きますのでなくさないように大切に保管しておいて下さい。

朝は肌寒く感じて、日中は汗ばむ陽気になることを考慮して、長袖・長ズボンの下にTシャツ・短パンを着せてあげると、暑くなれば長袖・長ズボンを脱ぐことで調整できますね。逆の場合もあります。日中の最高気温を考慮して下さい。

☆☆☆保育参観日☆☆☆

6月に「保育参観日」を行います。学年毎に日程が異なりますのでお間違いのないようご注意ください。

6月4日(火) 年少児

6月11日(火) 年中児

6月12日(水) 年長児

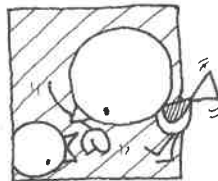
*10:15に玄関を開放致しますので時間厳守でご来園下さい。

*参観時間は10:20~11:00です。

*上履きをご持参下さい。

*教室の混雑を避けるため、参観できる保護者の方はお子様一人に「1名」とさせていただきます。

*駐車場の用意はありません。近隣の有料駐車場をご利用下さいませようお願い致します。



♡つぼみぐみ親子保育♡

つぼみぐみ「親子保育」を行います。

6月19日(水)

*10:10に玄関を開放しますので時間厳守でご来園下さい。

*11:30に終了です。終了後は保護者の方と降園になります。

*終了後預かり保育を利用される方事前にお知らせ下さい。

*上履きをご持参下さい。

*混雑を避けるため、参加できる保護者の方は「1名」とさせていただきます。

*園庭を駐車場として開放致しますが数に限りがございますのでご留意下さい。

お子さんと一緒に楽しい時間をお過ごし下さい(笑)

白ゆり幼稚園の特色ある教育の一つに「躰の力」があります。「躰」とは、子供を大人の思い通りに育てることではなく、子供が「自律(気持ちのコントロール)」、する経験を積み重ね、自分で考え、行動することを体験させることです。



数年前の話になりますが、幼稚園見学に来られた保護者の方から、「躰、は子供をダメにする! 我が家の教育方針は「放任」、なので、うちの子に「躰」の必要はありません!」と言われたことがあります。

「躰、は、自分の気持ちのコントロールを学ぶことで、お子さんの将来の財産になりますよ!」と、何度も説明させて頂きましたが… 結局、そのお子さんは入園しませんでした。

子供は本来、真面目な心、正しい心、忍耐力を持っていますが、正しい行動や物事の判断は自然に身に付くものではありません。子供は「躰」を通してそれらを学ぶのです。その保護者の方は「躰」=「罰を与える」と勘違いされていたのかもしれない。

「躰」は子供の世界を、家庭から友達へ、さらに、幼稚園、学校へと広げてくれます。幼稚園という集団生活の環境で、同年齢の友達や教師達との交流を通して、喜びを共有し合ったり、怒りの感情を抑えたり… 自分の感情を正しく表現できるようになります。「ルールのある遊び」ができるようになると、子供は家庭の外の大きな輪の中でも、人の話を聞き、人に学び、人と上手に交流できるようになり、社会の中に受け入れられるようになりますよ(笑)

日常の家庭内教育の中で「躰」に対して難しく感じる必要はありません。

ただ、どうすればよいかわからない、子育てを失敗したらどうしよう…と、失敗を恐れるあまり、子育てにしっかりした考えが持てないとか、そのうち何とかなるだろう…と、後回しにすることは禁物です。手をこまねいている親からは、子供は何も学びません!



子供は「親が当てにならない」と感じると、自分だけを頼るようになってしまい、失敗や困難を避けるようになり、徐々に「無感動・無表情、な子になってしまいます(>_<)」

子育てには二つの目的がありますよね! 一つは「我が子の健康と安全を守り育てること」で、もう一つは、「我が子がより豊かで幸せな人生を送れるように…」という願いです。

子育ては一生をかけて取り組む大事業です。自分なりの価値観を持っているだけでは不十分で、その価値観を我が子にしっかりと伝えなければ意味がありません。子供は基本的な人格を持って生まれてきますが、知識を持ち合わせているわけではありません。その子の人格は経験(特に親に育てられているという経験)から形成されるそうです。良い経験は、その子の厄介な気質を扱いやすくしてくれ、逆に、悪い経験は、その子の厄介な気質を益々扱いにくくしてしまいます(涙)



子供は2歳を過ぎた頃から自分の気持ちをコントロールすることを学びはじめ、幼児期から毎日の生活の中で「自律(気持ちのコントロール)」を学んだ子は、年齢に応じてその能力を伸ばして行きます。

「躰」の原点は「我慢を覚えること」で、子供は「我慢を覚えること」で大人になるのです!